

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	船橋市立看護専門学校
設置者名	船橋市

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門課程 (3年課程)	看護学科	—	97	9	—
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校ホームページに掲載 https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0005/0001/0003/p072710.html
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	船橋市立看護専門学校
設置者名	船橋市

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校運営連絡会議
役割	学校の円滑適正な運営を図るため、校務に関する重要事項を審議する。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
船橋市医師会 副会長	2年	学校運営連絡会議委員
船橋市医師会 理事	2年	学校運営連絡会議委員
船橋市立医療センター副病院局長 兼 事務局長		実習先施設管理者
船橋市立医療センター副院長 兼 看護局長		実習先施設管理者
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	船橋市立看護専門学校
設置者名	船橋市

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業科目については、別紙 1 のシラバスを参照。 授業計画については、別紙 2 を参照。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>本校ホームページに掲載 https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0005/0001/0003/p072710.html</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の評価及び単位の修得の認定については、別紙 3 のとおりである。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 授業科目ごとの成績評価を点数（最高 100 点満点）に換算した上で、取得した点数の平均を求め、成績の分布状況を把握している。平成 30 年度の成績分布状況については、別紙 4 のとおり。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>本校ホームページに掲載 https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0005/0001/0003/p072710.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 別紙 5 に規定する授業科目の単位修得の認定を受けた学生に対し、卒業を認定する。なお、別紙 5 中、講義及び演習については、15 時間から 30 時間、校内実習及び実技については 30 時間から 45 時間、臨地実習については 45 時間をもって 1 単位とする。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>本校ホームページに掲載 https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0005/0001/0003/p072710.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	船橋市立看護専門学校
設置者名	船橋市

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	公立学校のため該当なし
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	〃
監事による監査報告（書）	〃

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門課程	看護学科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	97 単位時間／単位	74 単位		23 単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		129人	0人	13人	73人	86人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業科目については、別紙1のシラバスを参照。 授業計画については、別紙2を参照。
成績評価の基準・方法
（概要） 授業科目ごとの成績評価を点数（最高100点満点）に換算した上で、取得した点数の平均を求め、成績の分布状況を把握している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 授業科目の評価及び単位の修得の認定（進級の認定）については、別紙3のとおり。 卒業の認定については、別紙5に規定する授業科目の単位修得の認定を受けた学生に対し、卒業を認定する。
学修支援等
（概要）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
38人 (100%)	2人 (5.3 %)	36人 (94.7 %)	0人 (0 %)
(主な就職、業界等) 船橋市立医療センター、他船橋市内病院等施設			
(就職指導内容) 船橋市内の看護師の充足を図ることを目的とし本校を設置しているため、船橋市内の施設へ就職するよう指導している。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験に6年連続で卒業生全員が合格している。			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
131 人	4 人	3.1 %
(中途退学の主な理由) 進路変更や一身上の都合による。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 中退防止・中退者支援対策として、定期的（4,5月）に個人面談を行う。また、生活や学業に不安がある学生については、適宜個人面談を行う。さらに、月2回カウンセリングの先生が来校し、匿名で相談できる場を設けている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	3 万円	18 万円	52 万円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 本校は平成9年度から毎年、学生による「入学後の学校生活に関する評価」を行っている。その評価結果から学校生活全般を見直し、組織的・継続的な教育活動の改善に取り組んでいる。また、評価の結果については、以下の本校ホームページで公表している。 https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0005/0001/0003/p033464.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
令和2年度から、学校関係者評価を行う予定。評価委員は以下の「学校関係者評価の委員」とおり。なお、評価項目については、①学校運営 ②教育活動 ③学修成果 ④学生支援 ⑤教育環境 ⑥学生募集 ⑦財務法令等の遵守 ⑧社会貢献・地域貢献 ⑨国際交流 である。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
船橋市立医療センター 施設管理者	—	—
船橋市立医療センター 実習関係者	—	—
実習施設関係者 地域医療施設管理者	—	—
外部依頼講師	—	—
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 令和2年度以降、本校ホームページに掲載予定。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0005/0001/
--